

令和4年度行政事業レビューシート ( 文部科学省 )

<b>事業名</b>	全国規模のスポーツリーグ又は大会の主催団体補助			<b>担当部局庁</b>	スポーツ庁	<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	令和2年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官(民間スポーツ担当)付	参事官(民間スポーツ担当) 渡辺 隆史	
<b>会計区分</b>	一般会計						
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第33条3項			<b>関係する計画、通知等</b>	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策(令和2年4月7日閣議決定、同年4月20日変更) 第2章 取り組む施策 III. 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復 2. 地域経済の活性化 第2章 取り組む施策 国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策(令和2年12月18日閣議決定) II. ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現 3. 地域・社会・雇用における民需主導の好循環の実現 (1) 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り ③文化芸術・スポーツ活動の支援		
<b>主要政策・施策</b>	-			<b>主要経費</b>	文教及び科学振興		
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、政府の要請等も踏まえ、全国規模のスポーツリーグや大会を中止、延期又は無観客とすることや、開催する場合も観客数制限により大幅な規模縮小を余儀なくされた主催者に対し、感染症対策にかかる経費や集客に向けた経費の一部を国が補助することで、大会等の継続・発展につなげ、もって我が国のスポーツの振興に寄与することを目的とする。また、コロナ禍においても収益につながる創意工夫を重ねた団体の取組を支援し、ポストコロナを見据えてスポーツ団体の経営力の向上を図ることを目的とする。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	本事業は、全国規模のスポーツリーグ又は大会の主催者による、試合開催時における感染症対策や広報等に要する費用、感染症対策に向けた試合の運営改善費用、ポストコロナに向けた新しい取組の企画費用、緊急事態宣言に伴い発生したキャンセル費用等を補助するものである。補助率に関しては、感染症対策や広報等に要する費用、試合運営改善費用、新しい取組に関する企画費用については1/2以内とし、キャンセル費用等については定額(10/10)とする。						
<b>実施方法</b>	直接実施、補助						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求
		補正予算	-	6,135	5,145	-	-
		前年度から繰越し	-	-	4,251	5,145	-
		翌年度へ繰越し	-	▲ 4,251	▲ 5,145	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
		計	0	1,884	4,251	5,145	0
	執行額	0	1,726	2,710	-	-	
	執行率(%)	-	92%	64%	-	-	
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	28%	53%	-	-	
<b>令和4・5年度予算内訳</b> (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由			
	民間スポーツ振興費等補助金	0	0				
	計	-	-				

<b>活動内容 (アクティビティ)</b>		全国規模のスポーツリーグ又は大会の主催者に対して、4つの事業(試合開催時における感染症対策の徹底事業、試合運営の改善による感染症対策強化事業、コロナ禍におけるスポーツ観戦機会の提供拡大事業、政府の要請等を受けた試合の中止等に伴い発生したキャンセル費用等支援事業)を実施。それぞれ申請に基づき審査を行い、規程の補助率で交付決定団体に補助金を交付する。									
<b>活動目標及び活動実績 (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
		全国規模のスポーツイベント等の実施	交付決定団体数	活動実績	団体	-	132	114			
				当初見込み	団体	-	60	100	120		
<b>単位当たりコスト</b>		算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
		支出実績(A)÷交付決定団体数(B)		単位当たりコスト	百万円	-	13.1	23.8	42.9		
				計算式	A/B	-	1725.6/132	2709.8/114	5144.5/120		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
		-	-	成果実績	数	-	-	-	-	-	
				目標値	数	-	-	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	-	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名 (出典)</b>		-									
<b>定量的な成果目標の設定が困難な場合</b>	<b>定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標</b>	定量的な目標が設定できない理由				定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績					
		新型コロナウイルス感染症による全国規模のスポーツリーグ及び大会への影響は日々変化しており、再開予定であった大会等が再び中止等を余儀なくされるケースがある。本事業による具体的な成果目標を定量的に設定することは困難である。				本補助事業の実施により、全国的なスポーツリーグ及び大会の再開又は実施を促進する。					
	<b>事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績</b>	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	全国的なスポーツリーグ及び大会の再開数を増加させる。	本補助事業の実施により再開又は実施につながった全国的なスポーツリーグ及び大会数	実績	数	-	327	341	-	-		
			目標値	数	-	100	150	350	-		
			達成度	%	-	327	227	-	-		
<b>政策評価・新計</b>	<b>政策</b>	11 スポーツの振興									
	<b>施策</b>	11-1 スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実	政策評価書URL	<a href="https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_11-1.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_11-1.pdf</a>							該当箇所

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全国規模のスポーツリーグ及び大会は、中止・延期または規模縮小を余儀なくされている。また、各団体等の経営状況にも影響が出ており、本事業で再開支援を行うことは国民や社会のニーズに沿うものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	全国規模のスポーツリーグ及び大会の主催者は多種多様であり、新型コロナウイルス感染症の影響は国内全域に及んでいることから、国が統一的に事業を実施することが適切である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	新しい生活様式のもと、感染対策と社会活動を両立し、ポストコロナを見据えてスポーツ大会を再開、継続することは現下の最優先課題であり、大会の再開・継続のためにも必要な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	公募により団体等から提出された事業実施計画書等を精査し、交付先の選定を行った。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	補助の実施に当たっては、各事業において補助率や補助上限を適切に設定した。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	補助の実施に当たっては、各事業において補助率や補助上限を適切に設定した。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	補助の実施に当たっては、各事業において補助率や補助上限を適切に設定した。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	R3年度に入ってから、コロナ感染状況は横這いもしくは悪化しており、withコロナの取組に着手できる団体が想定よりも少なかったのが大きな要因である。それに伴い、ポストコロナに向けた新しい取組の企画費用等が想定より伸びず、不用率が大きくなった。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	オミクロン株等の感染拡大による影響に伴い、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置によって、引き続きイベント開催制限がかかるなど、影響内容を精査することに多くの時間を要することとなり、公募内容を含めた全体の計画を見直すこととなったため。	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	補助の実施に当たっては、各事業において補助率や補助上限を適切に設定した。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	予定を上回る実績となっており、適切である。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	補助対象となる団体の実情を踏まえ、効果的、低コストで実施できるよう連携しながら進める。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	予定を上回る実績となっており、適切である。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	ポストコロナを見据えてスポーツ大会を再開・継続することは現下の最優先課題であり、本事業で再開支援を行うことは国民や社会のニーズに沿うものである。実施に当たっては、各事業において補助率や補助上限を適切に設定し、事業経費の費目・使途の厳正な審査を行うことにより、効果的かつ低コストで補助を行っている。また、公募により団体等から提出された事業実施計画書等を精査し、交付先を選定しており、その妥当性を確保している。	
	改善の方向性	本事業の実施に当たっては、申請内容、経費の妥当性について効果的・効率的に執行されるよう精査するとともに、額の確定時においても会計処理の検査等を厳格に行うことにより、適正に事業が執行されるように努める。	

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

の事業  
改善  
部内  
改容

この事業は、前年度の外部有識者の指摘を踏まえ、事業目的の事業目的に応じた実施方法の再検討を行うべきである。また、令和3年度決算において繰越が生じていることから、これまでの知見を集約したうえで、次年度以降の手法を検討し、予算執行の適切な改善に努めるべきである。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

改年  
善度  
討を  
内  
検に

ご指摘を踏まえ、予算執行の適切な改善及び実施方法の見直しを検討してまいりたい。

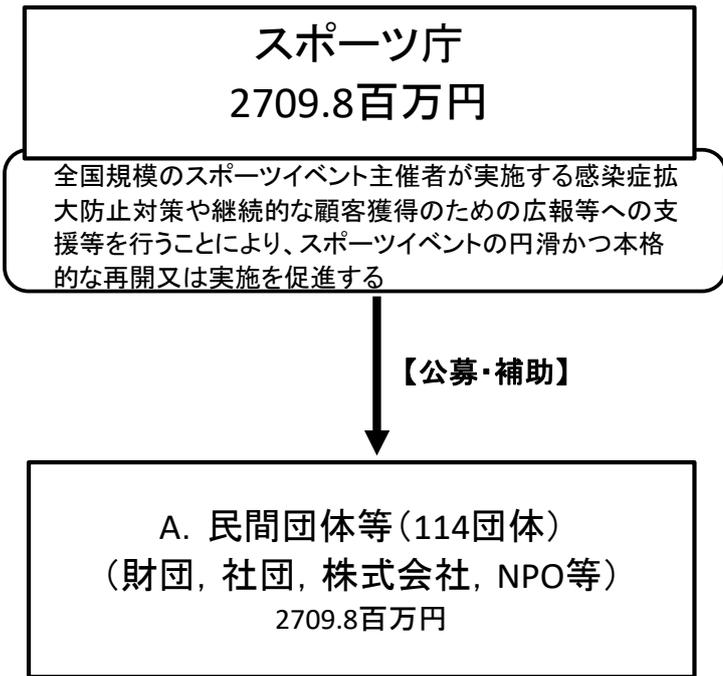
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度	文部科学省	新02	0023	
令和3年度	2021	文科	20	0331

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.公益社団法人 ジャパン・プロフェッショナル・バス ケットボールリーグ			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	映像制作費用、業務事業推進費用、運営施工費等	392.7			
	借料及び損料	施設利用料、システム利用料、機材レンタル料等	5.5			
	消耗品費	感染症対策消耗品(次亜塩素酸水等)	1.3			
	通信運搬費	送料等	0.2			
	計		399.7	計		0

### 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益社団法人 ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ	9010005023771	「感染症対策の徹底及び広報事業」及び「ポストコロナに向けた企画支援事業」	400	補助金等交付	-	--	
2	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	8010005018599	「感染症対策の徹底及び広報事業」、「試合運営改善による感染症対策徹底事業」、「ポストコロナに向けた企画支援事業」、「キャンセル費用等支援事業」	387	補助金等交付	-	--	
3	一般社団法人日本野球機構	8010005004459	「感染症対策の徹底及び広報事業」及び「試合運営改善による感染症対策徹底事業」	348	補助金等交付	-	--	
4	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会	4010005004066	「感染症対策の徹底及び広報事業」	146	補助金等交付	-	--	
5	株式会社M-1スポーツメディア	2010401105493	「感染症対策の徹底及び広報事業」及び「キャンセル費用等支援事業」	106	補助金等交付	-	--	
6	公益財団法人日本スケート連盟	5011005000302	「キャンセル費用等支援事業」	100	補助金等交付	-	--	
7	一般社団法人大学スポーツ協会	7010405017508	「感染症対策の徹底及び広報事業」	92	補助金等交付	-	--	
8	株式会社ジャパンサイクルリーグ	7011001135265	「感染症対策の徹底及び広報事業」及び「ポストコロナに向けた企画支援事業」	61	補助金等交付	-	--	
9	公益財団法人日本相撲協会	4010605000084	「感染症対策の徹底及び広報事業」及び「キャンセル費用等支援事業」	57	補助金等交付	-	--	
10	公益財団法人日本バレーボール協会	8011005003310	「感染症対策の徹底及び広報事業」、「ポストコロナに向けた企画支援事業」、「キャンセル費用等支援事業」	51	補助金等交付	-	--	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	